

合気道部



名古屋経済大学高蔵高等学校合気道部は、主任顧問であり、現在『全国高等学校合気道連盟』副理事長でもある白井明先生が創部され今年で25年、顧問3名と部員18名で明るく元気に活動しています。合気道は、素手の「体術」、短刀・木刀・杖などを使う「武器術」もある世界に誇る日本の総合武道です。空手や柔道のように勝負を争う試合形式ではなく、和合を目指す演武形式なのも特徴の一つです。技の正確さ・速さ・美しさなど高い完成度を求めて、厳しさや温かさのある雰囲気の中で、真剣かつ楽しく稽古に励んでいます。部活動のスローガンは、「文武両道」「質実剛健」。技の鍛錬を通じて、最終的に礼儀を含めた社会に通じる人づくり、つまり「人間力」の育成を目指しています。一般的には護身術として有名で、警察の逮捕術の一つにもなっています。主な活動として、「各種演武大会」「文化祭」「体育大会」「学校見学会」「昇段・昇級審査」「地域イベント」「夏合宿」など幅広く活動しています。卒業後も「OBOG会」をこれまで25回開催する



など毎年定期開催しており、顧問・部員の絆も大変強いです。合気道部ブログもここ12年間毎日更新しており、全国トップのアクセス数です。これまで、CBCテレビ・Star Cat テレビ・朝日新聞・中日新聞・フリモ・情報誌・受験誌など、メディア取材・報道・掲載も大変多いです。主な実績は5月の日本武道館の『全日本合気道演武大会』に15年連続選抜出場、8月の東京武道館の『全国高等学校合気道演武大会』も13年連続入賞、同じく8月の地区大会『学校合気道連合会演武大会』でも11年連続入賞などを果たしています。また、12月の『昇段審査』でも、高校入学時に初心者で始めた部員の殆どが、高校卒業時には初段合格を果たして、有段者の資格を取得していきます。大会以外にも校内行事である『学校見学会』での中3・

小6受験生への歓迎演武・体験入部や、また校外での一般の方への「護身術指導」もこれまで20年以上継続しています。指導者の先生が少ないため、全国的に高校合気道部がある学校は、多くはありません。しかし、高蔵合気道部の卒業生は、卒業後も合気道を続ける者が多く、大学で合気道部を創部したり、一般道場で師範代や助教師範として活躍する者もいます。今後高蔵合気道部での出会いと経験を大切にしながら、合気道の普及や技の探究をしていきたいと考えています。

情報誌高校生スキルでは毎号高校のクラブ活動をご紹介します。編集部にて選考の上、掲載させていただきます。
編集部 ▶ staff@sukifull.jp までお問い合わせ下さい。